

審判講習会のお礼とお願い

一般会員27名、役員13名 計40名の参加により 大分市 西部公民館にて13時～17時開催されました

本日は お忙しい中 参加いただいた皆さんへ お礼と感謝をお伝えします。審判は、勝敗を左右する重要な役割を担っていますので、まずは 協会ハンドブックの内容を熟知してください。

そして 常日頃から実際に審判をして経験を積みば立派な審判になれると思いますので みんなで一緒に精進しましょう。

審判講習会で感じたこと

1. 主審は大きい声でコールしてほしい
2. スコアシートを2ヶ月に1回程度は使って 完璧にできるようにしてほしい
3. 2ヶ月に1回程度は正式な試合形式でやって審判に慣れてほしい
4. ホームページに掲載しているハンドブックを見て勉強してほしい

第24回大分県スポンジボールテニス大会での審判に関わること

1. 主審をAチームから出した場合、副審はBチームから2名出すと決まっていた(競技部長の競技説明でも明言)のに 副審は両チームから1名ずつ出すのが決まりと譲らないチームがあった
2. ボールカウント 1-2のところサービスが逆チームだと気づいて 主審がそのゲーム0-0の初めからやり直した 気付いた時点までの 点数は有効で 次の点数から本来の形で行うのがルール上の決まりです
3. 最終ポイントを フットフォールトで終わった 途中のポイントなら判るが あんまりではないか 承服できない フットフォールトは 十分な失点ポイントです してないのに取られるのは心外だが 事実であれば止む負えない
4. 見学中の方に、プレー中の選手がぶつかって 見学者が 左手首を骨折した事故がありました
 - ・何故 選手とぶつかる位置にいたのか
 - ・審判(主審・副審)は 危険な位置と判断して ゲーム中断し注意 選手の安全を確保できなかったのか
 - ・初めから危ないと思う部分があれば本部に申し出て手を打つこともできると思われる
 - ・バドミントンならコート範囲内で完結するが スポンジボールテニスはかなりの広さで危険が生じることを 承知の上 プレイヤーファースト(選手第一)の前提で周りは気配りが必要です
5. ケガ人が出たために 次の試合から不戦敗となることで 対戦相手にも 同グループの他のチームにも迷惑がかかります その後の 対戦成績の評価基準は 各大会でまちまちになることが多く 今大会のように 45分ルール採用時も 微妙な 順位決定順がありますが 協会本部のジャッジが 最終となります 本部は 事例の検証により 考えられる事態に沿って 明確に表示、案内せねばならない
6. スコアシート記入が シルバー、ゴールドに於いて殆ど完全な記入がなかった 常日頃から 大会の オーダー兼スコアシートを記入する練習をしてください 2ヶ月に1度位は 5ゲームマッチ3ゲーム先取デューズ有5点先取 チェンジコート有などを主審副審をつけて 練習して頂き スコアシートを記入することに慣れてください 競技スポーツに慣れてる方は 問題なく記入できます 現に フリーには殆ど問題ありません 独自のスコアシートを準備しているところもあるかと思いますが 大会前には 協会のスコアシートで 練習して頂きたいと思います 宜しくお願いします

令和4年6月18日

大分県スポンジボールテニス協会

会長 松縄 英孝
競技部長 檀上 政夫